

2 県産材の需要拡大対策

県産乾燥材利用住宅への助成事業

県産材需要の大半を占める木造住宅に、品質の安定した県産乾燥材の利用を促進するため、県産乾燥材を使用した住宅を建築又は増築やリフォームに方に対して、補助金を交付しています。

今年度は、国の地方創生の交付金を活用した、「おかやまの木の住まい整備促進事業」を新たに加え、子育て世帯や多世帯同居世帯に対して、40万円の補助を実施。

おかやまの木で家づくり支援事業

- 新築 県産乾燥材を8㎡以上使用【20万円/戸】
- 増築・リフォーム 県産乾燥材を5㎡以上使用等
【木材使用量等に応じて6～20万円/戸】

助成戸数：約200戸
予算額：40,000千円



おかやまの木の住まい整備促進事業

建築主が18歳未満を養育する世帯又は二世帯以上で構成される世帯

- 新築 県産乾燥材を8㎡以上使用【40万円/戸】
- 増築・リフォーム 県産乾燥材を5㎡以上使用等
【木材使用量等に応じて最大40万円/戸】

助成戸数：約300戸
予算額：120,000千円

受付終了



公共建築物等への県産材利用

※おかやま森づくり県民税事業

公共空間木質化促進支援事業

- ・公共施設や多数の集客が見込まれる公共的な空間等において、県産材を使用した**床・壁の内外装**や県産材製机・椅子等の**木製用具**、**案内板やベンチ等**への整備支援【補助率1/2以内、上限2,000千円/箇所】

公共施設等の内装



机・椅子、遊具、案内板等の木製品



2 県産材の需要拡大対策

公共建築物等への県産材利用

※おかやま森づくり県民税事業

CLT等産地化形成促進事業

・県では、県産ヒノキの需要拡大を目的に、県営施設等において、CLT等の新製品を実証展示し、多くの方にPRすることとしています。今年度は、岡山空港ターミナル内で、CLTや、柿渋塗装内装材等の新製品・新工法による木質化や木製品を実証展示しています。

手荷物受取所木質化



※ヒノキに柿渋塗装を施した腰壁の設置



団体案内カウンター



※天板にヒノキCLTを利用

今後の予定



ヒノキCLT製ベンチ 18基設置予定

まとめ

- 県産材の利用は、林業・木材産業の活性化を通じて森林の適正な整備を促進するとともに、地球温暖化や循環型社会の構築に貢献
- 関係団体と行政が一体となって、県産材の需要拡大と品質の優れた県産材の安定供給体制の整備に取り組んでいくことが重要

